

効率的で有効性の高いコンプライアンス態勢構築の着眼点

～ 理念、教育システムの見直し、内部監査のあり方を含めて ～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2016年 11月 22日(火) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム (東京: 麹町)

《ご参加頂きたい方》

法務部門、総務部門、監査部門、人事部門などの関連部門において、
コンプライアンス態勢の仕組みづくり、運用を担当されている皆様

東京国際コンサルティング(株) 代表取締役 青木茂幸氏
(一般社団法人コンプライアンス推進機構 代表理事)



講師

講師紹介

事業法人、金融機関、官公庁などこれまでに350を超えるお客様に、内部統制、規制対応、コンプライアンス態勢高度化、内部監査機能高度化等に関するサービスを統括。三菱信託銀行(在籍中、経済企画庁調査局出向)、国際的監査法人KPMGグループのコンサルティングファームを経て現職。大手共済団体コンプライアンス委員会外部委員、東京証券取引所ほか、地方銀行協会、日本証券業協会、損害保険協会等での講演多数。公認不正検査士(CFE)/IIA公認リスク管理監査人(CRMA)

《申込書送付先》 FAX▶03-5215-0951 ※当会HPからもお申し込み頂けます。 企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員 34,560円(本体価格 32,000円) 一般 37,800円(本体価格 35,000円)

| | | | |
|--|-------------|--|--|
| 161286-0303 効率的で有効性の高いコンプライアンス態勢構築の着眼点 | | | |
| ふりがな 会社名 | | | |
| 住所 | | | |
| TEL | FAX | | |
| ふりがな ご氏名 | 所 属 職 | | |
| E-mail | | | |

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■参加要領: 申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申込み頂けます。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail:tamiaki@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

・プログラム・

1 現状のコンプライアンス態勢の課題

- (1) コンプライアンス態勢・内部統制の課題
 - ・意義、実益は正しく浸透しているか?
 - ・なぜこれらが十分浸透しないのか?
 - ・コンプライアンス統括機能(マネジメントの認識、プロセス化、資源配分等)の有効性とは?
- (2) 本質的なコンプライアンス経営システムの確立
 - ・有効な経営手法としてのコンプライアンス・マネジメントとは?
 - ・コンプライアンスを支える「信頼」の価値とは?
 - ・職員の動機づけ、プロ意識の向上とコンプライアンス
 - ・統制においても「効率性」が重要な理由とは?

2 効率性・有効性の高いコンプライアンス態勢のポイント

- (1) 基本理念・倫理的価値観の浸透(実益、動機付け)
- (2) 組織・体制の機能検証
 - ・経営陣、統括部署、オフィサーの役割は何か?
 - ・マネジメントを巻き込み、推進する手法
- (3) 企業倫理マネジメントプロセスの検証
 - ・内規、コンプライアンスマニュアル等の整理・簡素化
 - ・業務活動におけるシステムの組み込みとは?
 - 職場主体の推進活動(内容、定例化)
 - 相互確認・職責分離の仕組みづくり
 - ・部署や人事評価に反映させる制度設計
- (4) 教育システムの見直し
 - ・内容、頻度、名称等
 - ・各部署コンプライアンス責任者の責任と評価
 - ・管理職層への教育のあり方

3 コンプライアンス態勢の高度化と内部監査のあり方

- (1) 倫理コンプライアンスを目的とした内部統制の評価
 - ・手続の準拠性チェックから統制プロセスの検証へ
 - ・業務プロセスのリスク評価や提言機能
 - ・発見事象と改善提言事項の峻別
 - ・効率性・有効性の唯一の検証機能としての内部監査

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。